

秋冬野菜の生産（生育）・出荷状況について

（全国農業協同組合連合会）

[第11回野菜需給・価格情報委員会資料]

1. 平成23年度産冬キャベツ(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成23年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
全農千葉県本部	1,014	100%	39,650	113%	7/下～8/下	8/中～10月	10～3月	・出荷開始:9/下 ・本格出荷:11月～	・総体出荷量は、前年・3ヶ年平均を上回る見込み。特に期間の前半については前年を大幅に上回る見込み。
全農神奈川県本部	414	103%	20,447	118%	7/上～10/上	8/中～11/中	10/下～3月	・出荷開始:10/上 ・本格出荷:12月～	・期間トータルで、前年・過去3ヶ年を大幅に上回る出荷量を見込む。
JAあいち経済連	2,510	103%	88,656	109%	7/下～9/上	8/中～10/中	10/中～4月	・出荷開始:10/中 ・本格出荷:11/上	・期間トータルで、前年・過去3ヶ年を上回る出荷量を見込む。
その他	1,675	101%	54,685	114%					
対象県共販計	5,613	102%	203,438	112%					

※ 確定計画(H23年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:前年比100% ・全農神奈川:前年比103% ・愛知経済連:前年比103%。東三河地域を中心に増加傾向。はくさい、ブロッコリー等からの転作。12・15号台風の合間に定植が集中した。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:9/中から10月にかけての天候不良により若干遅れたものの、10/中旬以降の好天で回復し、平年並みの作柄となっている。 ・全農神奈川:台風15号の影響により一部地区で塩害を受け、まきなおし等の作業が生じたが、全体で見れば概ね順調。 ・愛知経済連:1週間程度の生育遅れ(理由:夏場の高温、9/上の長雨による定植遅れ、15号台風による風の被害)。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	23年見通し ^{※1}	11,250	9,350	7,050	6,850	5,150	39,650
	前年比	144%	115%	118%	95%	88%	113%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	118%	106%	108%	103%	100%	108%
全農神奈川県本部	23年見通し ^{※1}	2,144	3,346	4,952	4,364	5,641	20,447
	前年比	112%	101%	147%	96%	135%	118%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	104%	106%	127%	94%	128%	113%
JAあいち経済連	23年見通し ^{※1}	10,745	17,060	16,970	19,625	24,256	88,656
	前年比	113%	103%	122%	118%	97%	109%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	113%	102%	109%	108%	100%	105%
計 (上記3県)	23年見通し ^{※1}	24,139	29,756	28,972	30,839	35,047	148,753
	前年比	125%	106%	125%	109%	100%	111%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	114%	104%	111%	105%	103%	107%

※1:確定計画(H23年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:20~22年度の実績より作成。

○コメント

出荷見通し	昨年は、夏期の高温・干ばつの影響で出荷数量が極端に少なかったが、本年は作付面積微増となり、生育も概ね順調で、主産3県トータルでの出荷量は、前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。
-------	---

2. 平成23年度産たまねぎ(11月~3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成23年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画	前年	計画	前年	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
	(ha)	実績比	トン	実績比					
ホクレン	11,841	97%	183,195	105%	①極早生: 2月 ②早生: 2月 ③中生: 2月 ④晩生: 2月	①極早生: 4/下~5/中 ②早生: 4/下~5/下 ③中生: 4/下~5/下 ④晩生: 4/下~5/下	①極早生: 8月 ②早生: 8/下~11月 ③中生: 11~4月 ④晩生: 11~4月	・出荷開始:8月上旬(平年並み) ・本格出荷:9月以降本格出荷となっている。	出荷量は、前年は上回るものの、過去5か年平均は下回る見込み。
その他	3,240	100%	42,762	122%					
対象県 共販計	15,081	97%	225,957	112%					

※: 確定計画(H23年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	・ホクレン : 降雹害による廃耕面積の発生分を差引いた面積となっており、昨年実績対比では作付面積は減少している。
生育状況	<p>・ホクレン: 作況については西部は概ね不良、東部は平年並みなった。作型ごとには以下のとおり。</p> <p>①極早生: 出荷終了。</p> <p>②早生: 定植遅れによる生育不良の影響等がみられるが、中生以降よりも収量は高い見込みとなっている。</p> <p>③中生、④晩生: 定植遅れによる生育不良の影響や肥大期の高温・早魃による収量低下が見込まれている。このことから、地域によっては、著しく減収となる産地がある見込み。</p>

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホクレン	23年見通し ^{※1}	42,930	39,975	29,613	35,216	35,461	183,195
	前年比	110%	110%	90%	100%	116%	105%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	84%	76%	74%	80%	86%	80%

※1:確定計画(H23年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:20~22年度の実績より作成。

○ コメント

出荷見通し	<p>昨年は、主産地北海道が降雨等の影響により、収量減となり出荷量は平年値を大幅に下回った。本年については、前年は上回るものの、過去3ヶ年平均を下回る見込み。</p>
-------	---

3. 平成23年度産秋冬だいこん(10月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成23年10月末現在

	面積		出荷量※		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
全農千葉県本部	910	100%	52,265	113%	①露地 8～12月 ②トンネル 11月	—	①露地 10～2月 ②トンネル 2～4月	・出荷開始: 10/中(平年並み)。 ・本格出荷: 11/上～(平年並み)	・年内どりは県内各産地とも生育が順調であることから、今後の天候次第であるが11月～12月にかけて出荷が集中する可能性がある。
全農神奈川県本部	573	102%	53,062	102%	①秋冬 9/上～10/上 ②春 9/下～10/中	—	①秋冬 11月～2/中 ②春 2/中～4/上	・出荷開始: 11/上(平年並み)。 ・本格出荷: 11/中～(平年並み)	・概ね前年、過去3ヶ年並みの出荷量を見込む。
全農徳島県本部	298	100%	23,136	107%	9/上～10/下	—	11/上～3月	・出荷開始: 11/上(平年比やや遅い) ・本格出荷: 12/中以降(平年比やや遅い)	・台風による影響はあったが、蒔き直し等により、前年および3ヶ年平均を上回る見込み。
その他	1,541	96%	78,308	102%					
対象県共販計	3,322	99%	206,771	105%					

※ 確定計画(H23年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:生産者の高齢化や販売価格の低迷により全般的にやや減少傾向にあるが、一部地区で増加となるため全体としては概ね前年並み。 ・全農神奈川:前年並み～微増。 ・全農徳島:当初は昨年と比べ、やや微増であったが、台風の影響によりやや下方修正され、前年並みの栽培面積となった。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:本年の播種期には適度な降雨もあり生育は順調に推移している。台風15号の被害もほとんど見られない。 ・全農神奈川:台風15号により塩害等の被害が一部地域で出ているが、全体から見ると数パーセント程度で大勢にはほとんど影響はない。 ・全農徳島:8/下より播種が始まり、昨年より前進化した播種体系だったが、台風15号により再播種する圃場があり、平年並みの出荷体系になる。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	23年見通し ^{※1}	3,565	11,270	10,580	8,060	6,640	12,150	52,265
	前年比	187%	130%	106%	94%	94%	124%	113%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	107%	112%	106%	93%	94%	125%	107%
全農神奈川県本	23年見通し ^{※1}	40	4,310	12,201	11,703	12,186	12,622	53,062
	前年比	138%	114%	101%	103%	103%	98%	102%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	70%	134%	100%	101%	98%	99%	101%
全農徳島県本部	23年見通し ^{※1}	5	1,801	5,605	5,975	5,875	3,875	23,136
	前年比	-	117%	101%	103%	111%	112%	107%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	300%	125%	110%	108%	100%	117%	109%
計 (上記3県)	23年見通し ^{※1}	3,610	17,381	28,386	25,738	24,701	28,647	128,463
	前年比	186%	124%	103%	100%	102%	110%	107%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	107%	118%	104%	100%	97%	111%	105%

※1: 確定計画(H23年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2: 20~22年度の実績より作成。

○ コメント

出荷見通し	昨年は、夏期の高温・干ばつの影響で出荷数量が極端に少なかったが、本年は台風被害も少なく生育概ね順調で、主産3県トータルでの出荷量は、前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。
-------	--

4. 平成23年度産冬にんじん(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成23年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
全農千葉県本部	1,430	101%	47,850	143%	7/下～8/上	—	10/下～3月	・出荷開始: 10/下(平年並) ・本格出荷: 11/中～	・期間トータルで、前年・過去3ヶ年を大幅に上回る出荷量を見込む。
JAあいち経済連	224	91%	9,630	88%	8/上～9/上	—	11/中～3月	・出荷開始: 11/中 ・本格出荷: 12月～	・期間を通して、前年・過去3ヶ年を大幅に下回る出荷量を見込む。
全農長崎県本部	292	102%	12,506	111%	8/上～9/中	—	11/上～2/下	・出荷開始: 11/上 ・本格出荷: 11/中	・期間トータルで、前年・過去3ヶ年を上回る出荷量を見込む。
その他	751	102%	25,816	119%					
対象県共販計	2,697	100%	95,802	124%					

※ 確定計画(H23年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉: 前年比101%。 ・愛知経済連: 前年比91%。台風12、15号により発芽直後の苗が飛ばされてしまったことによる。 ・全農長崎: 前年比102%。年々遞増の傾向にある。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉: 台風の被害もほとんど無く、9/中から10/上の天候不良により若干の遅れが見られるものの、概ね順調。 ・愛知経済連: 年内分は台風被害少なく概ね順調、一方年明け分は台風の影響から再播種したため、平年比2週間程度の生育遅れとなっている。 ・全農長崎: 9月以降干ばつ気味で推移しているものの、台風の影響もなく順調に生育している。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	23年見通し ^{※1}	7,790	14,450	11,080	8,780	5,750	47,850
	前年比	198%	139%	134%	129%	141%	143%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	137%	126%	121%	114%	103%	120%
JAあいち経済連	23年見通し ^{※1}	280	2,310	2,430	2,830	1,780	9,630
	前年比	63%	88%	86%	89%	96%	88%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	83%	89%	81%	79%	90%	84%
全農長崎県本部	23年見通し ^{※1}	2,850	4,287	3,110	2,244	15	12,506
	前年比	81%	113%	128%	152%	20%	111%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	101%	108%	126%	145%	4%	112%
計 (上記3県)	23年見通し ^{※1}	10,920	21,047	16,620	13,854	7,545	69,986
	前年比	139%	125%	123%	121%	126%	126%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	123%	116%	113%	108%	95%	112%

※1: 確定計画(H23年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2: 20~22年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	昨年は生育前半の高温、干ばつにより、出荷量少なかったが、本年は、主力の千葉県産が生育順調で、期間を通じて前年、過去3ヶ年を大幅に上回る出荷を見込む。
-------	--

5. 平成23年度産秋冬はくさい(10月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成23年10月末現在

	面積		出荷量*		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画	前年	計画	前年	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
	(ha)	実績比	トン	実績比					
全農茨城県本部	900	100%	33,600	124%	7/下～9/中	8/中～9/下	11/上～3月	・出荷開始:11/上 (平年比やや遅い) ・本格出荷:11/下～ (平年比やや遅い)	・年内については、前年・過去3ヶ年を上回る出荷量を見込む。
JAあいち経済連	215	93%	5,270	99%	9/上～9/下	9/下～10/中	11/上～3月	・出荷開始:11/上 (平年比やや遅い) ・本格出荷:11/中以降～ (平年比やや遅い)	・年内については、概ね前年・過去3ヶ年並みの出荷量を見込む。
全農兵庫県本部	190	100%	1,055	106%	9/上～9/下	9/下～10/上	11/下～3/上	・出荷開始:11/下 ・本格出荷:12/中～	・年内については、前年・過去3ヶ年を上回る出荷量を見込む。
その他	923	105%	28,397	99%					
対象県共販計	2,228	101%	68,322	110%					

※ 確定計画(H23年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:早い作型(11月出荷分)については、例年販売低迷するため、後ろにずらすよう指導を行った。トータル作付量は横ばい見込み。 ・あいち経済連:高齢化で減少。東三河地域でキャベツ、ブロッコリーへの転作が見られる。 ・全農兵庫:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:台風15号による葉の損傷が見られ、出荷時期の早いものほどダメージを受けており、遅いものほど回復する見込み。 ・あいち経済連:8～9月の高温と台風の影響で播種、定植の遅れがみられたが、10月は好天に恵まれ、遅れも回復傾向にある。 ・全農兵庫:台風の影響から出荷開始に遅れ、年内数量の減少も見込まれる。年明け以降は天候が安定すれば回復する見込み。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	10月	11月	12月	計	1月	2月	3月
全農茨城県本部	23年見通し ^{※1}	2,550	13,700	17,350	33,600	1～3月については、 12月に別途確定計画を 策定する。		
	前年比	291%	114%	123%	124%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	107%	120%	119%	118%			
JAあいち経済連	23年見通し ^{※1}	0	1,570	3,700	5,270			
	前年比	0%	98%	101%	99%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	0%	104%	100%	101%			
全農兵庫県本部	23年見通し ^{※1}	2	91	962	1,055			
	前年比	50%	134%	104%	106%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	67%	120%	122%	122%			
計 (上記3県)	23年見通し ^{※1}	2,552	15,361	22,012	39,925			
	前年比	286%	112%	118%	120%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	106%	118%	115%	116%			

※1:確定計画(H23年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:20～22年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	昨年は、夏期の高温・干ばつの影響で出荷数量が極端に少なかったが、本年は台風被害も少なく生育概ね順調で、主産3県トータルでの出荷量は、前年・過去3ヶ年平均を上回る見込み。
-------	--

6. 平成23年度産冬レタス(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成23年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
全農茨城県本部	700	96%	22,361	111%	8/中～11上	・8/下～9/下 ・11/上～12/中	・10/上～12月 ・2～4月	・出荷開始:9/下(平年並み) ・本格出荷:10/中～11月	・前年・過去3ヶ年を上回る出荷量を見込む。
JA静岡経済連	437	99%	12,040	101%	8/下～10/上	9/上～11/下	10/中～3/下	・出荷開始:10/中(平年並み) ・本格出荷:12～1月(平年並み)	・少なかった前年は上回るものの、過去3ヶ年は下回る見込み。
全農兵庫県本部	868	98%	20,529	101%	8/中～10/中	9/上～11/下	10/中～3月	・出荷開始:10/中(平年並) ・本格出荷:11/中～下(1週間程度の遅れ)	・前年、過去3ヶ年平均並みの出荷見込み。
JA香川県	800	100%	15,022	106%	8/下～10/下	9/上～11/中	10/中～3月	・出荷開始:10/中(平年より遅い) ・本格出荷:11/下()	・前年は上回るが、過去3ヶ年平均は下回る見込み。
その他	1,723	98%	35,665	112%					
対象県共販計	4,528	98%	105,617	107%					

※ 確定計画(H23年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:全体的に減少している。特に早出し(9～10月上旬出荷)が減少、結球より非結球のほうが減少大きい。 ・静岡県経済連:前年並み～微減。 ・全農兵庫:前年比で微減。 ・JA香川県:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:台風15号の影響について、事前に講じた防風対策および台風通過後の防除により、生育への被害は少ない。 ・静岡県経済連:台風15号の直撃を受け、早い作型は、一部定植苗の流失、マルチ剥れが見られるが、主力の12月以降出荷分については、定植直前だったため、大きな影響は無い模様。 ・全農兵庫:台風の影響から生育に1週間程度の遅れが見られるが、今後の天候が安定すれば例年並みの出荷に回復する見込み。 ・JA香川県:定植後の台風12・15号や降雨の影響により、生育不良、徒長傾向にある。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農茨城県本部	23年見通し ^{※1}	11,368	2,015	550	1,130	7,298	22,361
	前年比	133%	57%	84%	69%	127%	111%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	126%	76%	98%	83%	117%	113%
JA静岡経済連	23年見通し ^{※1}	519	3,257	3,268	3,129	1,867	12,040
	前年比	96%	90%	132%	106%	79%	101%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	94%	92%	101%	95%	90%	95%
全農兵庫県本部	23年見通し ^{※1}	4,495	5,769	3,419	3,220	3,626	20,529
	前年比	98%	97%	107%	102%	105%	101%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	110%	114%	94%	88%	100%	102%
JA香川県	23年見通し ^{※1}	1,803	3,572	2,862	2,918	3,867	15,022
	前年比	111%	106%	111%	110%	99%	106%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	94%	108%	90%	84%	101%	96%
計 (上記4県)	23年見通し ^{※1}	18,185	14,613	10,099	10,397	16,658	69,952
	前年比	119%	88%	113%	100%	108%	105%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	116%	100%	96%	88%	106%	102%

※1:確定計画(H23年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:20~22年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	期間を通じては、前年、過去3ヶ年平均をやや上回るものの、作付けの減少、台風による損傷や定植遅れなどにより、月ごとには下回る月もある。
-------	--